

# 市報

## 第447回 市議会定例会

6月12日

### はじめに

令和7年国勢調査の速報値が公表されました。昨年10月1日現在の高知県人口は、この5年で4万8090人減少し、大正9年の国勢調査開始以降、最小となる64万3437人となりました。県内全ての市町村で人口が減少となり、本市は県内で最も減少率が少なかったものの、依然として減少基調にあることから、これまで以上に人口減少対策を推進します。

生活保護業務における不適正な業務執行に関して、5月28日に関係する職員7名の懲戒処分と1名の行政措置処分を行いました。今後、全庁的に同様の事態が発生しないよう適切な事務処理について徹底することも、福祉事務所においては再発防止策を講じて、信頼回復を図ります。

### 危機管理

防災関係



新たな防災気象情報の運用が開始されることに伴い、庁内勉強会を行い、風水害時の避難情報の発令基準を確認しました。また、自主防災組織や地区防災連合会の学習会や総会に参加し、順次説明を行います。

**交通安全対策**  
4月6日に国道55号大浦交差点前で、人間看板や桃太郎旗による街頭指導を行いました。また、「交通反則通告制度」の対象

### 農林水産

国営ほ場整備事業は、本年2月に換地処分公告が行われた下島、能間工区において、登記等の処理を行っています。これにより久枝工区と合わせて3工区の手続きが完了します。工事実施工区は、浜改田西部、堀ノ内工区に加え、新たに廿枝工区に着手する計画です。片山工区は、来年度の工事着手を目標に地権者説明会や換地原案の作成準備を行っています。

### 商工観光



「海洋堂スペーススファクトリーなんこく」は、展示リニューアルのため一時休館しましたが、連続テレビ小説「あなばん」などの効果もあり、昨年度の入込客数は、8万6311人と前年度から大きく増加しました。連続テレビ小説「あなばん」のレガシーを活かす取組として、「あなばんのナカミ展」を南国市、香美市、香南市、物部川DMO協議会の主催で開催しました。今年度中にあと二回開催する計画で、「やなせたかしが育ったまち」として、情報発信・観光誘客を図ります。

国の臨時交付金を活用した物価高騰対策の南国市地域振興券「なんこく生活応援チケット」は、市民の皆様へ4月末までに送付しました。受け取られたチケットは、8月末までに市内加盟店で使用することができま

### 子育て支援



子ども・子育て支援納付金  
子ども・子育て支援制度に基づき、社会全体で子どもと子育てを支えていく仕組みとして、市民の皆さまが加入する医療保険料に合わせて4月から始まりました。安心して子育てができるよう、子育て支援に取り組みます。

### 企画

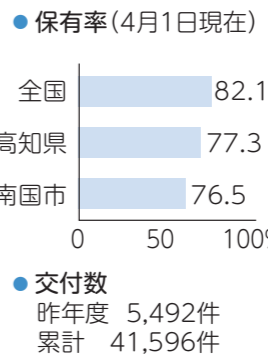


**公共交通**  
6月5日にとさでん交通(株)から、本市を運行するバス路線「領石線・高岡線」及び「前浜・パークタウン線」の一部区間から10月1日以降の退出が表明されたことから、同日以降の代替交通手段の確保に向けて、取組を進めます。

**移住促進**  
昨年度の移住者実績は115組162人であり、前年度と比較して12組65人の減となりました。昨年度初めて実施した移住促進に関するデジタルマーケティング事業の取組結果も踏まえて、若者の定着・増加に向けて取り組んでいます。

**マイナンバーカード関係**  
平成28年度にマイナンバー

カードを作成した1515人が、今年度、カード本体の更新時期を迎えます。令和3年にカードを作成した6053人も5年毎に更新が必要な電子証明書の更新時期を迎えます。引き続き、休日交付窓口の開設や申請支援を行い、マイナンバーカードの普及促進に取り組めます。



### 民生



**高齢者関係**  
本年度は後期高齢者医療保険料の改定の年であり、令和8年度及び9年度保険料における後期高齢者負担率は13.27%となっております。現在の資格確認書については、7月末で有効期限が終了します。新しい資格確認書は7月中に発送しますが、84歳以下の方のうち、マイナ保険証を直近1年間において6回以上利用、かつ直近3カ月以内に利用実績がある方には一律交付はされません。ただし、希望される方には申請により交付することも可能です。

**健康増進関係**  
3月に「第4期なんこく健康21計画きらり」を策定しました。

### 福祉



本年度から重層的支援体制整備事業を活用した包括的な支援体制の整備に取り組んでいます。具体的には「あつたかふれあいセンター事業」における一部機能を重層的支援体制整備事業に位置付け、市政負担を軽減しつつ、支援体制の構築を進めています。

複合的な課題を抱える世帯等に対する相談支援の充実を図るため、重層的支援体制整備事業の新たな機能一多機関協働事業を実施しています。これらの新規要素を加え包括的な支援体制の整備を進め、福祉の向上に努めます。

- 人口(3月末現在) ( )は前年比  
全体 45,195人(-441)  
20歳未満 7,490人(-190)  
20歳~64歳 23,145人(-238)  
65歳以上 14,560人(-13)  
高齢化比率 32.2% (+0.3)
- 後期高齢者医療被保険者数(3月末現在) 8,621人(+218)
- 介護保険第1号被保険者数(3月末現在) 14,435人(-50)

### 上下水道



基幹管路の地震対策については、中部水源地から中部配水池までの本年度分送水管耐震化工事を発注しました。また、久礼田水源地からの送水管耐震化についても、発注に向けて準備を進めています。

### 建設



**道路等**  
市道の新設・改良事業は、主要な幹線道路の整備と大規模自然災害に備えた地域住民の命と暮らしを守る道づくり整備の実施に取り組んでいます。

市道単独事業は、継続的に実施する改良工事や老朽化に伴う市道修繕工事に取り組んでいます。また、要望のあるカーブミラー等の交通安全施設につきましても整備を進めます。

農道、水路の改修は、農林事業分担金制度により各地区の施設整備等を継続的に実施しています。また、老朽化した農道や水路の補修及び揚水ポンプなどの機械設備等の修繕についても、順次進めます。

**地籍調査**  
地籍調査事業は、本年3月末現在で、約45平方キロメートルの調査を実施し、進捗率は約39%となっています。本年度の事業としては、一筆地調査等を行う1年目事業を白木谷地区、岡豊町中島地区、前浜・下島地

### 環境



浄化槽設置整備事業は、昨年度実績で57基、住宅用太陽光発電システム設置事業は、昨年度実績37基でした。

一般廃棄物処理状況は、昨年度の総収集量は1万1886トンで、対前年度130トンの減可燃ごみは対前年度0.7%の減でした。一般廃棄物最終処分場は、本年3月末現在で、施設容量に對して53%の埋立量です。

飼いのいない猫に対する事業での、不妊去勢手術の昨年度実績は411匹でした。

### 都市整備



**都市計画**  
津波浸水想定区域及び市街化区域を対象とした3D都市モデルの整備を進めています。併せて、現在策定を進めています事前復興まちづくり計画基本方針を踏まえ、地区別計画の策定に向け、検討しています。また、JR後免駅の駅前広場整備事業等についても、今年度内の完成に向け準備を進めています。

**住宅**  
住宅耐震化促進事業は、昨年度未済の累計件数は、耐震診断2220件、耐震改修工事に

### 教育



**学校教育**  
本年度より、入学式及び始業式を例年より3日遅い4月10日とし、開始一週間は短縮授業とする「ゆるやかな学期スタート」を本格導入しました。児童生徒や教職員からは心の準備を整えて新年度を迎えられたとの概ね肯定的な声が届いています。

中学校運動部活動の地域展開については、昨年度までの5団体と合わせて、香長中学校の柔道部が4月から地域展開しました。女子バスケットボール部は9月頃、市内4中学校のサッカー部は11月頃の地域展開を目指します。

**生涯学習**  
新図書館「こめんちあ」が、4月25日に開館しました。多くの市民の皆様が親しまれ、市民交流によるまちの活性化を担う施設となるように取り組めます。

地域交流センターみあーれは、高知県で初めて開催される「よさこい高知文化祭2026」に向けた準備を進めるとともに、適正な施設の維持管理及び運営に努めます。

### 消防



文化財関係は、本年2月に国史跡に指定された野中廃寺について、市民の皆様への周知と祝賀を目的として「野中廃寺国史跡指定記念講演会」を開催するように準備しています。

訓練関係は、夏場の水難事故に備えるため国分川で、南国警察署と合同で、ボート訓練を実施しました。消防団は、新入団員を対象とした、消防ポンプ自動車の取扱い訓練を実施しました。

消防広域化については、本年2月に策定された消防広域化基本計画に基づき、5月に第1回実務協議会が開催されました。消防本部の統合については、多くの課題があると考えており、引き続き協議、検討を進めます。



▲詳細はこちら